

とみあか 社協だより

～富岡製糸場と絹産業遺産群～

世界文化遺産

第32号

平成28年11月1日発行

〈発行〉社会福祉法人
富岡市社会福祉協議会 (富岡市富岡1439-1 ☎ 70-2232)
(あい愛プラザ1階 FAX 62-6223)



サツマイモ収穫祭～第12回～

9月25日(日)、丹生湖西側丘陵地の畑において「サツマイモ収穫祭」を開催しました。

天候不順により、サツマイモの成長が心配されましたが、昨年よりも大きなサツマイモがたくさん実りました。関係者も含め約600人の方々にご参加いただき、盛大に開催することができました。

子どもたちは、収穫体験だけではなく虫探しをしながら、自然とのふれあいも楽しみました。

富岡市社協の紹介

社会福祉協議会(社協)は、社会福祉法で地域福祉を推進する団体として定められ、地域が抱えている様々な福祉課題を、地域のみんなで考え、話し合い、解決へと結びつけていくことを目的に活動している、公共的な民間の団体です。それでは、各部署について紹介します。

総務地域福祉係

地域福祉の推進を目的として、総務部門と地域福祉部門の業務を一体的に行ってています。

総務部門においては、主に法人の基盤整備、役員会の開催、広報誌やホームページによる情報発信等を行っています。

地域福祉部門においては、各種福祉サービスや相談業務(心配ごと相談、生活福祉資金貸付事業、日常生活自立支援事業、生活困窮者自立支援事業等)を行うと共に、ボランティアセンターの運営(ボランティアに関する業務、福祉教育等)を行っています。また、民生委員児童委員の活動支援や共同募金運動を通して、より地域に密着した地域福祉活動を展開しています。

なお、実施している事業の詳細はホームページ(富岡市社協で検索)で確認できますので、是非ご覧ください。

介護係

訪問介護事業

ヘルパーがご自宅に訪問し、掃除や洗濯、入浴、排泄等の介助を行っております。いつも笑顔で心のこもった介護を心がけています。

また、私たちと一緒に働く非常勤ヘルパーを募集しています。ご興味のある方は、ご連絡ください。

居宅介護支援事業

5名のケアマネジャーが在籍し、利用者様の在宅生活での介護に関わる悩みや相談に応じ、介護保険サービスを始めとする様々な社会資源の提案や調整等を行っております。

どんなに小さなことでも構いませんので、介護に関する困りごとがありましたら、お気軽にご相談ください。

地域活動支援センター つくし学園

障害者総合支援法に基づいた施設で、在宅知的・身体障害者の地域活動拠点として、社会的自立を支援するとともに、軽作業を通して障害者の社会参加の促進及び地域社会の理解促進を図るための普及啓発を目的としています。



生産活動としては、市内・市外の企業から受注した軽作業を行っています。主な作業としてはホチキス針の箱詰めです。レクリエーション活動は、花見やクリスマス会等の季節行事のほか、親子旅行やグループ旅行、園外研修等も行っています。また、市内の音楽教室の先生から音楽指導(楽器演奏)を受け、市内でのイベントで披露をしています。

利用対象者は市内在住の障害者となっており、利用料は無料です。現在は15人(定員20人)の方が利用していますので、興味のある方はお気軽にお問い合わせください。 ☎64-1345

救護施設 妙義白雲寮

生活保護法に基づく施設で、身体上、精神上著しい障害があるために、日常生活を営むことが困難な方を受け入れて、生活扶助を行うことを目的としています。妙義の白雲山のひざもとに位置し、現在77人(定員80人)の入所者が生活しており、20人の職員が勤務しています。



一年を通して季節に合った行事等を行い、静かな日々の中にも楽しみを感じもらっています。グラウンドで行う春の花見やグラウンドゴルフ大会は、さわやかな風に吹かれながら穏やかにひとときを過ごします。夏には納涼祭、秋には運動会をたいへん賑やかに開催します。また、妙義小学校や妙義幼稚園の児童・園児のみなさんに慰問に来ていただき、かわいい出し物を披露してもらうこともあります。その他にも、春秋2回の旅行や遠足、バーベキュー、クリスマス会、カラオケ大会、スマイルボウリング大会等を実施しています。

市内・地域の皆様には格段のご厚意をいただき、入所者・職員一同、心より感謝しております。

ボランティアセンターの紹介

社協が運営するボランティアセンターでは、私たちが暮らす地域がお互いに支えあう社会になることを目指して、ボランティア活動を推進しています。

センターでは、ボランティア活動をしたい人(団体)とボランティアを依頼したい人(施設)の双方を紹介し、ボランティア活動がスムーズにできるようお手伝いをしています。

『趣味を生かしたボランティア活動をしたい』『まだ活動の内容は決まっていないけど…活動してみたい』という意欲のある方、まずはセンターにお電話ください。また、ボランティアを依頼したい方もお気軽にご相談ください。

ボランティア
活動をしたい
人・団体

登録

紹介

ボランティア
センター

紹介

登録

ボランティアを
依頼したい
人・施設

ボランティア団体の紹介



【富岡手話サークル もみじの会】

昭和53年に市で実施した手話講習会の受講者が設立した手話サークルです。

主に、聴覚障害者との親睦・交流を図る活動を行っています。また、社協で行っている福祉教育の一環として、小・中学校で手話体験を行っています。

毎週水曜日に生涯学習センターで勉強会を行っていますので、興味のある方は、社協までご連絡ください。



ボランティア活動保険のご案内

ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや損害賠償責任を補償する保険です。

安心してボランティア活動を行うために、保険に加入することをお勧めします。

なお、対象とならない活動もありますので、事前にお電話でお問い合わせください。

| 年間保険料 | Aプラン | Bプラン |
|-------|------|------|
| 基本タイプ | 300円 | 450円 |
| 天災タイプ | 430円 | 650円 |

※補償内容はAプランもBプランも同様です。

誰にでもできる収集ボランティア ～小さな力が大きな支援に～

いつもは捨ててしまうものでも、コツコツ集めればいろいろな活動につながるものがあります。

一つひとつをみると小さな力ですが、皆さんの力が集まることで大きな支援になります。

センターでは下記のものを収集していますので、ご協力をお願いします。

- ペットボトルキャップ
- 不要入れ歯
- 使用済み切手
- プルタブ
- 書き損じはがき
- 使用済みカード
- 外国コイン・紙幣

福祉教育を推進しています

ふだんの暮らしのしあわせを実現できるということを学べるように、『ふくしプログラム』を作成し、疑似体験や福祉講話、障害のある方との交流等を実施しています。

福祉というテーマを通じて、自分の住んでいる地域の福祉環境について知り、相手の立場に立って考えられる力や人とのつながりの大切さを学んでいます。

今年は、市内3校の小学校より依頼をいただき、講話や疑似体験を通して福祉について勉強しました。今回の体験を地域活動へと生かしていただきたいと思います。



黒岩小学校【4年生】

5月から2か月にわたり、障害当事者の講話・車椅子体験・手話講座・ブラインドウォークの体験を実施しました。

市内在住の視覚障害の方と聴覚障害の方に学校へお越しいただき、子どもたちと交流しました。

高瀬小学校【4・5年生】

5年生を対象に、老人福祉施設へ訪問するための事前授業として行いました。施設の様子や認知症についての話、高齢者疑似体験を勉強しました。今回の体験が施設の訪問に生かされ、利用者の皆さんにも大変喜んでいただけたようです。



また、4年生は『福祉について考える』の授業の一部として、講話や体験を行いました。生徒たちは、初めて勉強する福祉の内容に興味津々で、一つひとつの体験に真剣に取り組みました。



額部小学校【4年生】



県指定の社会福祉協力校として、年間を通して社協で福祉教育のサポートを行っています。5月に福祉講話、6月に車椅子体験、10月に点字体験を行いました。車椅子体験は、いつも遊んでいる校庭や校舎の周りでの実施だったため、車椅子に乗る体験や介助を通して、普段とは違う目線で校庭等が見られました。また、障害をお持ちの方が、学校へ訪問した時に不便がないか等も考えながら体験ができました。

共同募金配分レポート



本年も10月1日より「赤い羽根共同募金運動」が始まりました。共同募金会富岡市支会から市民の皆様や市内事業所へ募金のお願いをさせていただき、既にたくさんの方々にご協力をいただいております。ありがとうございました。運動期間は12月31日までとなっておりますので、引き続きご協力をお願いします。

なお、今年度は地域配分として4団体へ皆様からいただいた浄財が配分されました。今回は施設・設備の配分を受けた「NPO法人ふれあいパーク岡成」を紹介します。また、配分の詳細については、赤い羽根データベース「はねっと」のホームページでご覧いただけます。パソコンから「はねっと富岡市」と検索してください。

NPO法人ふれあいパーク岡成 (施設・設備配分)



実施事業

- なごみ会
(高齢者包括支援)
- 里山保全
- 養蚕活動 など

地域と協働で居場所づくりをして、地域の皆さんのふれあいの場を提供しています。

ありがとうメッセージ

市民の皆様からいただいた浄財は、厨房設備の改修に使用させていただき、地域の皆様に提供する食事づくりや特選品「後賀棒」の製造施設等に有効利用させていただきました。

ありがとうございました。

今後も有効に使用いたします。



NPO法人
ふれあいパーク岡成

歳末たすけあい募金に ご協力を

「歳末たすけあい募金」は共同募金運動の一環として、地域住民やボランティア、民生委員・児童委員、社会福祉施設等の関係機関・団体の協力のもと、新たな年を迎える時期に支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことが出来るよう、募金をお願いするものです。



運動期間

12月1日から
31日まで

受付場所

社協事務局
(あい愛プラザ1階)

～募金の主な使い道(昨年度実績)～

- 準保護世帯等の支援が必要な世帯への歳末慰問金
- シルバーカー購入費補助金
- 広報紙発行費

わくわくフェスティバル お出かけください



この事業は、子どもからお年寄り、障害を持つ方、ボランティア等が一堂に会し、運動会や模擬店を通して「誰もが安心して暮らすことできる地域」となるよう親睦を深めるとともに、ボランティアの啓発も図ります。

当日はどなたでも参加できる運動会(参加賞付き)や参加者全員に景品が当たるbingo大会を予定しています。また、模擬店や即売会も多数出店しますので、お気軽に越しください。

日 時

11月5日(土)
午前10時～午後1時

会 場

一ノ宮運動場

(雨天の場合は
一ノ宮体育館:
上履きをご持参ください)

内 容



- 運動会 (パン食い競争など、どなたでも参加できます)
- 模擬店 (かけそば、焼きまんじゅう、フランクフルト等)

- 即売会 (手作りお菓子、手作り雑貨、農産物)

- bingo大会 (運動会終了後、bingoカードを配布する予定です)

シニア傾聴ボランティア養成講座を開催しました



8月2日、3日の2日間、NPO法人ホールファミリーケア協会の山田豊吉先生を講師に迎え、シニア傾聴ボランティア養成講座を開催しました。

当日は、39人が受講され、講義やロールプレイによる対話訓練を行いました。受講者の皆さんには、熱心に講義を受け、積極的にロールプレイに参加していました。

また、受講者のうち20人が富岡市傾聴ボランティア「こころの会」へ入会され、今後、ボランティア活動を展開していきます。

中学生ボランティア体験学習を実施しました



夏休み期間を利用して、3日間のボランティア体験を実施しました。

今年度は、市内の中学生89人が参加しました。毎年、市内6つの施設に協力をいただき、充実した内容のボランティア体験になっています。

福祉施設や病院での体験では、初めてのことが多く、緊張している様子もありましたが、利用者さんたちの温かい声掛けやふれあい等で次第に緊張もほぐれ、笑顔あふれる体験となりました。

また、8月に開催していることもあり、施設の納涼祭への参加も見られ、元気いっぱいの盆踊りに利用者の皆さんにも喜んでもらえたようです。

おこころざしありがとうござります

善意銀行に寄せられた温かい市民の善意 (平成28年6月2日～平成28年9月30日)

善意銀行には、市民の皆様からたくさんの寄付金が寄せられました。ありがとうございました。(敬称略)

寄付金

| | |
|-------------------------|----------|
| ▽月形会 | 32,935円 |
| ▽宮前司法書士事務所 | 61,000円 |
| ▽富岡茶道会 | 10,000円 |
| ▽D'Sテーション富岡店 | 300,000円 |
| ▽ヤマザキYショップいりやま お客様一同 | 6,967円 |

| | |
|------------|----------|
| ▽龍光寺お十夜 | 35,000円 |
| ▽(株)ピアかざりや | 100,000円 |
| ▽匿名 | 50,000円 |